

青い目の人形と杉戸③

「青い目の人形」は、配付する際に、その基準や順次の目安が示されましたが、実際のどの小学校に配付するのかは、自治体の判断に委ねられたところもあったようです。

いずれにしても、その数には限りがあったため、どの小学校にも配付されたというわけではありません。換言すれば、「青い目の人形」は極々限られた小学校などに配付されたということなのです。

埼玉県の割当は、一七八体。うち北葛飾郡に配付されたのは十四体だったようです（杉戸小学校所蔵写真Ⅱ前月号参照）。現杉戸町域で「青い目の人形」が配付されたことが確認出来るのは、杉戸尋常高等小学校と田宮尋常高等小学校です。

杉戸小学校所蔵写真では、「青い目の人形」十四体の受領式が行われたことが確認できます。ただし、その式典がどこを会場として行われたのかまではわかりません。

また、杉戸第二小学校所蔵「田宮尋常高等小学校日誌」の昭和二年五月十四日及び十五日の記事には、人形歓迎会の文がみえます。それを裏付ける「青い目の人形歓迎会」写真も杉戸第二小学校には残されています。その写真を具に見てみると、日米両国旗の下真ん中に「青い目の人形」が一体、そして、そ

れを囲むように十数体の日本の雛人形たちが飾られ、その前列に児童五名が並んでいるのがわかります。この友情人形記念写真からは、まるで日米友好、平和を希求するギューリックや渋沢栄一たちの想いが見えるようです。（つづく）



▲田宮尋常高等小学校青い目の人形歓迎会



▲田宮尋常高等小「学校日誌」

（社会教育課 町史・文化財担当編）

Enjoy Sports ★ スポーツ協会



杉戸町ソフトボール協会

Vol.1

ソフトボール協会の沿革

当協会は、昭和51年（1976年）にソフトボールの技術向上及び親睦、体力増進を目標に発足し、今年で45年目を迎えました。

令和3年度 登録チーム

13チーム（298名）

※チームの強さに応じて2クラスに分け、各大会成績により毎年クラスを入れ替えます。

令和3年度 開催試合（予定）

- ・春季大会（トーナメント戦） 4月
- ・リーグ戦 5月～7月
- ・体協祭 9月
- ・秋季大会（トーナメント戦） 10月
- ・杉宮大会 11月

Enjoy ソフトボール！

チームは、会社や地元仲間での構成が多く、20～80代まで幅広い年代となっています。年相応に動かなくなってきた身体と達者になってきた口撃で、チームの勝利と試合後の達成感のために、チーム一丸となって一喜一憂しています。

ソフトボール・野球経験者、新たに運動を始めたい方、スポーツ観戦が好きな方・・・など、私たちと一緒に白球を力いっぱい投げ、力の限り打ってみませんか？チーム単位でも個人でも入会が可能です。一度ご連絡ください！

▶杉戸町ソフトボール協会についての問合せ 事務局 矢部雅明 ☎080-5046-7351



問合せ 杉戸町スポーツ協会事務局
社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

